

令和7年度  
自己評価報告書

令和8年4月15日

堺歯科衛生士専門学校

| 大項目           | 小項目                       | 評価の基準   | 自己点検評価結果 |
|---------------|---------------------------|---|----------|
| 教育理念・目的<br>目標 | 1 教育理念、目的<br>及び目標の設定<br>等 | 教育理念等を踏まえ、当該専門学校としての目的及び目標を明確に設定し、<br>養成する人材像を明確にしているか。 | 3        |

【評価結果の分析】

小項目1について、実践的なカリキュラムによって、高度な専門的知識と技術を確実に身に付けるとともに、他者の気持ちを理解し、寄り添うことの出来る思いやりの心と豊かな人間性を育む教育を目指している。

【今後の改善方策】

日々変化する歯科医療現場や社会のニーズに対応できる歯科衛生士を育成する為に、関連業界や実習施設等の協力を得ながら、教育内容の充実を図っていく。

| 大項目             | 小項目            | 評価の基準  | 自己点検評価結果 |
|-----------------|----------------|--|----------|
| 教育課程、教育の実施、学習成果 | 1 教育課程の編成と授業科目 | 学校の目的・目標及び養成する人材像を実現するために必要な教育課程編成・実施方針を作成した上で、教育課程を体系的に編成し、系統的・段階性に配慮した授業科目を配置しているか。  | 3        |
|                 | 2 教育の実施        | 授業科目内容に応じ、講義、演習、実験、実習又は実技など、適切な授業形態で教育が実施され、かつ、適切な教材が用いられるとともに、成績評価基準に基づき成績評価を行っているか。  | 3        |
|                 | 3 単位・卒業認定      | 学校の目的・目標及び養成する人材像を実現するために必要な卒業認定方針（資格・免許等を含む修得させる職業能力を含む）を学科・コースごとに定め、当該方針に基づき卒業の認定をしているか。                                       | 3        |
|                 | 4 学修成果目標の達成状況  | 1 卒業認定方針を踏まえ、学科・コースごとに職業能力を含む資質能力の修得（資格・免許等の取得や知識・技術・技能の修得を含む。）についての目標を定め、その目標が達成できているか。<br>2 学生が望む進路の実現に関する目標を定め、その目標が達成できているか。 | 3        |

#### 【評価結果の分析】

小項目1について、教育課程編成・実施方針を作成し、体系的に編成した上で、系統性等に配慮した配置となっている。

小項目2について、授業科目に応じた講義や実習等が生まれ、成績評価基準に基づき成績評価が行われている。

小項目3について、学校の養成する人材を実現する為に必要な卒業認定方針を定め、方針に基づき卒業認定を行っている。

小項目4について、資質能力の修得についての目標や学生が望む進路の実現に関する目標を定め、概ねその目標が達成されている。

#### 【今後の改善方策】

関係者の意見を集約し、反映に努め、本校の教育目的・目標が達成できるように教育課程の編成に努める。

| 大項目             | 小項目                            | 評価の基準  | 自己点検評価結果 |
|-----------------|--------------------------------|--|----------|
| 学生の受入れ、<br>学生支援 | 1 学生募集及び<br>入学者の選抜、<br>収容定員の管理 | 1 入学者の受け入れ方針、入学選考基準、方法を定め、入学希望者に明示し、入学者の選考を公正に行い、合否を決定しているか。<br>2 学生の受け入れは、入学定員に基づき適正に行っているか。  | 3        |
|                 | 2 学生生活に関する<br>支援               | 1 カウンセラーの配置、相談室の設置など、学生の相談に対応するための環境整備を行い、適切に運営しているか。<br>2 留年者、退学希望者など学習の継続に困難な問題を抱える学生に対し適切な対応を行っているか。<br>3 学校保健安全法に基づく学校保健計画を策定し、学生の心身の健康管理体制を整備し、適切に運用しているか。<br>4 学生のキャリア支援、就職支援に対する支援体制を整備し、適切に周知、運用しているか。 | 3        |

#### 【評価結果の分析】

小項目1について、入学者の受入れ方針、入学選考基準等を定め、説明会等で明示するなど対応している。入学者選考も公正に実施し合否を決定している。  
学生の受入れについても入学定員に基づき適正に行っている。

小項目2について、学生の相談に対応するための環境整備を行い、学生の学力等の状況を把握するとともに、学習支援が必要な学生への支援に取り組んでいる。また、学校保健安全法に基づく対応や学生のキャリア支援、就職支援に対する支援体制を整備している。

#### 【今後の改善方策】

留年者、退学者を極力出さず、学生全員が進級・卒業出来るように、更なる学習支援に取り組んでいく。

| 大項目           | 小項目               | 評価の基準   | 自己点検評価結果 |
|---------------|-------------------|---|----------|
| 教育実施組織・<br>教員 | 1 教員の配置、<br>募集、採用 | 教育課程を実施するのに必要な、資格・要件を備えた教員を確保するために基準等（教員の採用基準等）を整備し、適正に運用しているか。           | 3        |
|               | 2 教員の組織編制<br>等    | 学校の目的に応じた分野の区分ごとに必要な教員組織を整備し、業務分担、責任体制を規程等で定めているか。                        | 3        |
|               | 3 教員の資質の向上        | 学校の教育活動の改善、工夫を行うFD (Faculty Development) などの取組や、教員の研究活動、自己啓発等への支援を行っているか。 | 3        |

【評価結果の分析】

小項目1について、指定規則に定められた資格・要件を備えた教員、教員数を確保している。

小項目2について、学則・内規に定めた組織体制の強化・向上に努めている。

小項目3について、日本歯科衛生教育学会、日本歯科衛生士会、大阪府歯科衛生士会に所属し、自己研鑽に励んでいる。また、全国歯科衛生士教育協議会が行う歯科衛生士専任教員講習会、近畿北陸地区歯科衛生士教育協議会の際に行われる教育講演会等を受講している。

【今後の改善方策】

教員一人一人の業務分担量を減らし、学生により質の高い教育を行えるように、より多くの教員数を確保して行きたい。

| 大項目  | 小項目         | 評価の基準                                       | 自己点検評価結果 |
|------|-------------|---|----------|
| 教育環境 | 1 教育環境の整備   | 教育上の必要性に対応できる施設・設備、機械器具等を備えているか。            | 3        |
|      | 2 安全対策、防災組織 | 学校保健安全法に基づく学校安全計画を策定し、学校における安全対策を適切に行っているか。 | 3        |

【評価結果の分析】

小項目1について、設備・施設、機械器具等の整備について、理事会等において検討・協議の上で適宜改善を行っている。

小項目2について、堺市防災会議と連携し、防災に対する組織体制を整備している。各教室に防災用ヘルメットを用意している。

堺消防署の指導の下、年1回消防訓練を実施し、避難・消火器操作等の訓練を実施している。

【今後の改善方策】

教育上の必要性に対応できる施設・設備、機械器具等を長期計画に基づいて改善・メンテナンスを行うよう努める。

| 大項目                  | 小項目                 | 評価の基準  | 自己点検評価結果 |
|----------------------|---------------------|--|----------|
| 教育活動の基盤<br>と改善・向上の取組 | 1 中期事業計画と<br>財務基盤   | 当該専修学校の教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財務基盤を確立しているか。                                | 3        |
|                      | 2 学校運営              | 学校運営の組織体制を整備し、適切な運営が行われているか。<br>(職業教育に関するマネジメント(教育の企画・設計・運営等)における責任体制を含む。) | 3        |
|                      | 3 学校評価の実施<br>と改善活動  | 1 学校評価を実施し結果及び改善状況についての情報を公表しているか。<br>2 学校評価の結果に基づく改善への取組を組織的かつ継続的に行っているか。 | 2        |
|                      | 4 社会からの理解<br>と情報の公表 | 当該専修学校の教育活動、学修成果、学校運営等の状況に関する情報を積極的に公表しているか。                               | 2        |

#### 【評価結果の分析】

小項目1について、教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財務基盤を確立している。

小項目2について、学校運営の組織体制を整備し、適切な運営が行われている。

小項目3について、結果及び改善状況についての情報をホームページで公表予定。今後もホームページにおいて情報公開を予定している。

小項目4について、入学案内パンフレットやホームページ等で情報を公表している。

#### 【今後の改善方策】

設備の老朽化に対応できるよう安定した運営に努めているが、更なる教育環境と教育内容の充実を図るとともに、適正な学納金について検討を行いたい。

<自己点検評価結果について>

3: 基準を満たしており、特筆すべき取組を行っている

2: 概ね基準を満たしている

1: 基準を満たしておらず改善が必要